

令和6年度教育委員会基本方針

(1) 小牧市教育委員会基本方針の位置付け

小牧市教育委員会は、「小牧市教育大綱」を踏まえ、中長期的かつ総合的な展望に立って計画的に教育課題の解決を図るため、平成29年度から令和8年度を計画期間とする「小牧市教育振興基本計画」（以下、「基本計画」という。）を平成29年3月に策定しました。

また、令和3年度には、変化する教育環境、社会情勢などに適切に対応するため、令和4年度から令和8年度までの5年間で取り組むべき施策を明らかにするよう中間見直しを行いました。

基本計画は、本市の教育施策を総合的かつ計画的に推進するため、本市の教育が目指す基本的な方向や今後推進すべき具体的施策を明らかにするものです。

基本計画の推進に当たっては、担当課による自己評価や必要な改善等を実施し、課題解決に向けて、効果が高まるよう努めていますが、特に予算に即した喫緊の課題に対する取組や適時適切な取組を「重点施策」として位置付けた「小牧市教育委員会基本方針」を年度ごとに立案する体制としています。

そして「重点施策」については、年度ごとに担当課が進捗状況や課題等を整理して自己評価を行い、その結果を外部委員会において進捗状況の確認・評価を行い、その結果を広く公表することとしています。

(2) 令和6年度の重点施策

基本計画を推進するため、本年度の基本方針を以下のとおり定め、令和6年度における重点施策とします。

基本目標1 時代を切り拓く力を育む「学び」の充実

- ☞ 人と関わり合いながら学ぶ「学び合う学び」を進め、様々な課題に関心を持って主体的に学ぶことで、確かな学力を育みます。
- ☞ 理数教育や国際教育などを充実し、未来にはばたく人材を育成するとともに、特別支援教育や外国人児童生徒への教育を推進します。

具体的な取組	内容	担当課
「学び合う学び」を支える 教員研修の実施 (施策1)	「学び合う学び」を土台に据えた学級・授業 づくりに役立つ実技講座や児童・生徒理解、 指導にかかわる研修を効率的・効果的に実施 します。	学校教育課
I C Tを活用した学びの 充実(施策3)	第2次小牧市学校教育I C T推進計画に基 づき、I C T教育のパイオニア校(小牧小・ 大城小・小牧中・光ヶ丘中)において、クラ ウドサービスや1人1台端末を効果的に活 用した学びについて研究・実践します。	学校教育I C T推進室
学校生活サポーターの配 置(施策4)	特別支援学級に在籍する児童生徒をよりき め細やかに支援するため、学校生活サポータ ーを増員し、教員や特別支援教育相談員など との連携により支援体制を充実します。	学校教育課
必要に応じた語学相談員 の配置(施策5)	日本語教育が必要な児童生徒の支援体制に おいて、新たにベトナム語の語学相談員を配 置し、通訳、翻訳、学習支援、進路相談など を行うことにより、外国人児童生徒の教育の 充実を図ります。	学校教育課

基本目標2 認め合い高め合う豊かな心と、健やかな体の育成

- 📌 国や郷土を愛する心と自己肯定感を養うとともに、いのちを大切にする心や他者を思いやる心を育みます。
- 📌 体力の向上や学校給食を通じた食育、読書活動の推進など、心身の健全な成長を支えます。

具体的な取組	内容	担当課
児童生徒の心のケアの実 施(施策6)	スクールソーシャルワーカーを増員し、貧困 やネグレクト、ヤングケアラーなどといった 家庭環境に要因がある児童生徒の支援体制 を強化します。学校・家庭・地域との連携に より不登校の未然防止を図るとともに早期 対応を強化します。	学校教育課
施設配本サービスの実施 (施策8)	配本サービス拡充のため、現在未実施の「小 規模保育事業所」に対し、サービスの周知を 行います。	図書館

栄養教諭・学校栄養職員等 による食育・給食指導 (施策１０)	望ましい食習慣や食生活を習得させる食育指導の充実を図るとともに、給食に地元農産物を取り入れ、地元農業や郷土料理などへの関心や、食に対する知識と理解を深めます。	学校給食課
--------------------------------------	---	-------

基本目標３ 未来につなげる、安全で充実した教育環境づくり

- 📎 放課後などの学習支援や経済的な支援を充実するなど、一人ひとりのこどもの学びを保障し、教育の質を高めます。
- 📎 学校施設の整備など、すべてのこどもが安心して学ぶことができる環境を整えます。

具体的な取組	内容	担当課
児童生徒に対する学習支援の実施（施策１１）	「駒来塾」を開設し、学習意欲があっても学力の定着が進んでいない中学生を対象に、教員ＯＢなどの協力を得て、学習支援活動に取り組めます。	こども政策課
こども夢・チャレンジ事業の展開（施策１３）	こどもの将来の夢を育むきっかけとして様々な事業を展開します。 ①学習支援事業「駒来塾」 ②プログラミング講座 ③市内産業見学会開催事業 ④夢にチャレンジ助成金支給事業 ⑤大学生等海外留学奨学金支給事業 ⑥こども夢サポーター制度	こども政策課
学校施設の改修 (施策１４)	老朽化・狭あい化が進んでいる米野小学校の改築に向け計画的に事業を進めます。令和５年度に実施した基本設計を基に、実施設計を行います。また、小学校（２校）、中学校（１校）のトイレの洋式化改修工事を実施するなど、学校施設の計画的な改修に取り組めます。	教育総務課
ＩＣＴ機器の整備・充実 (施策１４)	小中学校のアクセスポイント、大型提示装置、小学校の教員用及び一部中学校の生徒用タブレットなどを更新します。	学校教育ＩＣＴ推進室

新たな学校づくり推進事業（施策１４）	学校施設の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、将来を担う子どもたちに充実した教育環境を整備するため、学校施設の適正規模・適正配置や、子どもたちにとってより望ましい教育環境の基本的な考え方を整理した「新たな学校づくり推進計画」を、令和６年９月頃に策定します。	教育総務課
--------------------	---	-------

基本目標４ 家庭・地域・学校との連携による教育の推進

- 📎 家庭教育・地域教育を大切にし、地域ぐるみでの教育、子育て、青少年健全育成活動を展開します。
- 📎 家庭・地域・学校の連携を強化し、学校運営への多様な人材の参画・協力を推進します。

具体的な取組	内容	担当課
教育・保育の質の向上 （施策１６）	第一幼稚園の公開保育、小牧市幼年期教育連携推進会議を通じ幼稚園、認定こども園、保育園、小中学校の連携を推進し、幼児期からの発達過程に配慮した心の教育の充実に努めます。	幼児教育・保育課
放課後子ども総合プラン （施策１８）	放課後児童クラブと放課後子ども教室が連携して、共通プログラムを企画・運営する仕組みづくりを推進します。令和３年度に市内２小学校で実施したモデル事業の評価・検証を踏まえ、令和４年度は６校、令和５年度は１２校で実施し、令和６年度より全校で実施します。	こども政策課

基本目標５ 豊かな人生を支える、生涯学べるまちづくり

- ☞ 誰もが、学びたいときに学びたいことを学ぶことができる環境を整備します。
- ☞ 自らの学びを社会や地域に還元し役立てるようにするとともに、互いに学びあい育ちあう関係を創出します。

具体的な取組	内容	担当課
市民講座の実施 (施策２１)	公募により市民が主体となつて行う市民企画講座を実施するとともに、多様な分野の学習機会を提供するために、各公民館の企画による市民講座を実施します。	文化・スポーツ課 味岡・東部・北里 市民センター
公民館等の生涯学習施設 の環境整備（施策２１）	施設老朽化などに対応し、施設設備の改修を行います。また、文化活動や学びの拠点である市公民館の展示場などについて、展示機能の充実など多様なニーズに対応できるよう、改修・更新工事を行います。	文化・スポーツ課 味岡・東部・北里 市民センター
生涯学習を推進する人材 育成講座の開催 (施策２２)	学びの成果を地域活動などにつなぐため、人材育成のための講座の開催や、地域協議会などと連携し、地域の生涯学習活動のきっかけづくりや活性化に取り組みます。	文化・スポーツ課
電子図書館の充実 (施策２３)	「こまきデジタル・コレクション」にて一般公開している電子書籍化した郷土資料の特集コーナーを、電子図書館内に新設します。	図書館
こまき市民交流テラス(ワ クティブこまき)との連携 (施策２４)	ワクティブこまきと連携して、生涯学習をきっかけに、地域活動などへつながる取組を推進します。	文化・スポーツ課

基本目標６ 誰もが参加できるスポーツ活動の展開

- 📌 運動やスポーツを通して、あらゆる活動の土台となる基礎体力を育みます。
- 📌 生涯にわたって誰もがスポーツを楽しむことができる機会や環境をつくります。

具体的な取組	内容	担当課
スポーツ教室の開催 (施策２５)	小牧市スポーツ協会や加盟競技団体などと連携して市民スポーツ教室を開催し、広く市民がスポーツに親しみながら健康や体力を増進する機会を提供します。	文化・スポーツ課
こども対象のスポーツ教室の開催（施策２６）	こどもたちが幅広くスポーツに親しむため、小牧市スポーツ協会や加盟競技団体などと連携し、各種目のスポーツ教室を実施します。	文化・スポーツ課
地域部活動の検討 (施策２６)	本市における部活動の望ましいあり方を検討するとともに、将来にわたって小牧市のこどもたちが文化・スポーツに継続して親しむことができる機会を確保するため地域と連携して環境の整備に取り組みます。	学校教育課 文化・スポーツ課
パークアリーナ小牧などを活用した大会等の誘致 (施策２７)	小牧市スポーツ協会と連携し、Ｖリーグなどのプロチームなどの試合を誘致し、多くの市民に国内トップレベルの競技を観戦する機会を提供します。	文化・スポーツ課
スポーツ施設の環境整備 (施策２８)	利用者が市内のスポーツ施設を良好かつ安全に利用できるよう、スポーツ施設の適切な維持改善、計画的な改修を行います。	文化・スポーツ課

基本目標７ 市民がともにつくる文化・芸術の振興

- 📌 文化・芸術の鑑賞機会を充実するとともに、市民の創作活動を支援します。
- 📌 市民と様々な文化団体との連携により、文化振興活動を支える体制を整備します。

具体的な取組	内容	担当課
身近で良質な鑑賞機会の充実（施策２９）	こまき市民文化財団と連携し、バリアフリーコンサートなどの実施により、広く市民に良質な鑑賞機会を提供します。	文化・スポーツ課
こどもを対象とした文化事業の実施（施策２９）	学校アウトリーチ事業やこども向けの演劇公演など、こどもたちが文化に親しみ身近に感じてもらう機会を提供します。	文化・スポーツ課

市民文化活動への支援 (施策31)	市内文化団体の活動の活性化、環境づくりが図られるようサポートを行います。	文化・スポーツ課
文化財団の活動支援 (施策32)	こまき市民文化財団が、文化振興の推進、文化芸術の普及のため、質が高く柔軟な事業企画、文化団体の活動のサポート、効率的・効果的な運営ができるよう支援を行います。	文化・スポーツ課

基本目標8 郷土の歴史・文化の保存と次世代への継承

- 📌 郷土の歴史・文化に親しむことで、郷土への愛着や誇りを醸成します。
- 📌 市民や関係機関と行政が協力し、郷土の歴史・文化遺産の保護、活用を進め、次世代へ継承します。

具体的な取組	内容	担当課
文化財の指定・保護 (施策33)	新たに保護すべき文化財などを見出す調査を行い、指定・保護を進めます。	文化財課
古文書・歴史に関する講座等の開催(施策34)	小牧市の歴史や文化財への興味・関心を高めるため、古文書や歴史に関する講座の開催をはじめ、文化財巡りや歴史資料の展示・解説などを行います。	文化財課
史跡小牧山主郭地区整備基本計画の推進 (施策35)	令和7年度の完成を目指し、史跡小牧山主郭地区のうち、小牧山歴史館周囲の石垣復元などの史跡整備を進めており、令和6年度は北東側の整備工事を行います。また、大手道の整備に向けた発掘調査を行います。	小牧山課
史跡小牧山の歴史的価値や魅力の啓発(施策35)	史跡小牧山の歴史的価値や魅力について、小牧山を来訪された方により理解していただけるよう、小牧山歴史館及び小牧山城史跡情報館(れきしるこまき)において、発掘調査の成果を周知する企画展示や講座などを開催します。	小牧山課